



# 照明普及会だより

第17号  
平成6年1月

発行・社団法人照明学会・照明普及会

〒100 東京都千代田区有楽町1-7-1  
有楽町電気ビル 北館5F  
電話 (03) 3201-0645

## 平成5年度あかりの日（10月21日）街頭キャンペーン



北海道地区（札幌市狸小路）



東北地区（仙台市・電力ビル前）



東京地区（千代田区・有楽町電気ビル前）



東海地区（名古屋市電気文化会館前）



関西地区（大阪市大阪駅前広場前）



中国地区（広島市広島そごう前）



四国地区（高松市三越 YDU 前）



九州地区（福岡市天神ビル前）



沖縄地区（那覇市沖縄三越前）

各地区報告（概要）は3ページに掲載。

## 北海道地区普及活動状況

北海道地区で、昨年7月12日に「北海道南西沖地震」が発生したことは、まだ皆さまの記憶に新しいと思います。その強さは、北海道の日本海側で発生した中では最大規模のマグニチュード7.8でした。

この地震により、奥尻町を中心として大規模な土砂崩れや火災、大津波が発生し、市街地の家屋の大半が壊滅状態で、被害の程度は

死傷者	471名
住宅の全半壊	805棟
住宅の損壊	2,191棟

と大惨事になり、大勢の方々が不自由な避難所暮らしを余儀無くされました。

その後、各地から義援金の寄贈、ボランティア活動が展開されるなか、当支部としても何かお役に立つことが出来ないかと考えておりましたところ、特に被害の大きかった奥尻町に、仮設住宅が300棟建設されることになったが、防

犯灯の設置に困っているとの情報を得ましたので、早速奥尻町と打ち合わせた結果、60基の防犯街路灯を必要としていることが判明。

照明学会本部を通じ、日本照明器具工業会にこの旨を打診したところ、メーカーサイド共々快く趣旨に賛同していただいたので、直ちに各メーカーさんに協力を依頼し、灯具・支持物60基を寄贈して頂く運びとなりました。また、設置にあたっては地元の電気工事店、北海道電力(株)の協力によりスムーズに工事を完了することができました。

以上は大勢の皆さまのご理解とご協力を頂き成し得た活動であり、心から感謝申し上げます。

なお、奥尻町へ寄贈目録をお届けした際に、『仮住まいの町にとって“明るいプレゼント”になります』と、大変感謝されたことを申し添えます。

(北海道地区 綿谷)



「奥尻町青苗地区被害状況」



「仮設住宅への防犯灯寄贈」

### 「あかりの日」各地区概要報告

**北海道** 10月21日があかりの日でエジソンの電球発明による記念日であることの認知度は低い。

**東北** 予定実施場所の変更により、通行人が少なく2,000個の配布に45分位かかった。ミス仙台2名の協力を得て(2回目)PR現場は賑やかになった。

**東京** 昨年と比べ人通りが多く配布をセーブした。当日の取材は電材流通、電気、電波新聞等7社。

**北陸** 北日本放送ラジオ、チューリップTVの取材有り。北国新聞に掲載。

特箱の地域毎にメーカー統一は好評。

**中部** 毎年常連がいるが全体的にあかりの日の認知度は低い。特箱のパッケージの色グリーンは好評。10/21の午後あかりの講演会を開催(毎年実施)。

**関西** あかりの日の認知度は低く設定趣旨を熱心にたずねる人、特箱を受けとらない人などさまざま。

電材流通、電気、電波新聞の取材あり。

**四国** 電波新聞の取材あり。

毎年常連がいるが、マンネリ化も見られる。

**中国** デパートのイベント、他の街頭PRと重なったため、時間を早め11:15より開始。

**九州** 時間をかけてなごやかな雰囲気の中でPR活動を行った。通行人の反応も昨年よりよかった。取材は西日本、電材流通、電気新聞の3社。

**沖縄** 人通りの多いデパート前と横断歩道とあって短時間で終了。特箱は中高年層に関心が高い。取材は沖縄タイムス、琉球新報の2社。

## 平成11年春に開館！ 関西電力の「らんぷ博物館」

関西電力の「らんぷ博物館(仮称)」が神戸三宮の旧居留地にオープンすることになりました。

この博物館は関西電力が旧、北野らんぷ博物館(館長・赤木清士氏)から継承した「あかりコレクション」を常設展示する博物館で、たいまつ、ろうそく、行灯、瓦灯、短檠から、石油ランプ、ガス灯、エジソンランプ、電球に至る、あかりの歴史を、体系だてて展示解説する予定です。

博物館は神戸市立博物館の近くに建設予定で、地下に三宮変電所を設置予定の(仮称)神戸クリエイティブビル((株)関西都市クリエイティブ所有)の、2、3階部分、約2,300㎡(延床)を予定しています。

開館予定は平成11年春。ハイカラ文化のまち神戸に、またひとつの「あかり」がとまることになりました。

……関西電力「あかりのコレクション」……

旧、北野らんぷ博物館が所蔵していた、たいまつから電球に至る体系だった燈火具コレクションで、資料文献等を含め総点数は約2,500点。日本はもとより世界の石油ランプのコレクションにすぐれており、また日本でも珍しい無尽灯、ねずみ短檠等、工芸技術の面でも貴重なコレクションです。関西電力はこうしたコレクションを散逸させることなく、いつまでも地域のみなさまにご覧いただきたいという旧オーナーの志に賛同し、昭和63年秋このコレクションを継承しました。

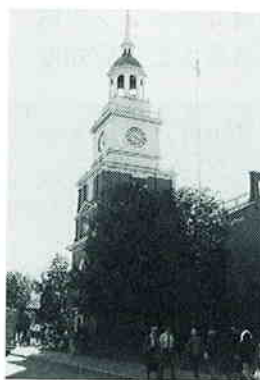
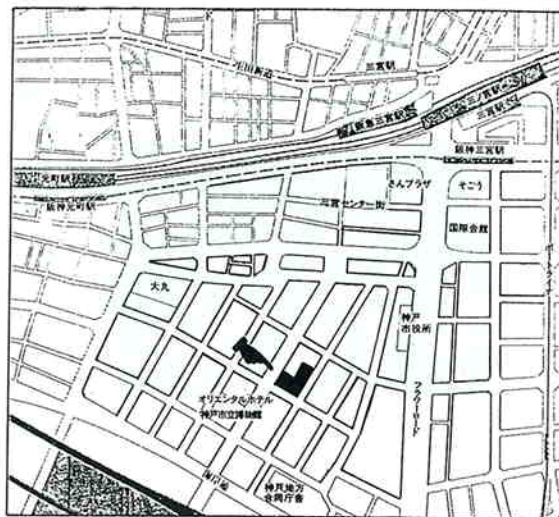
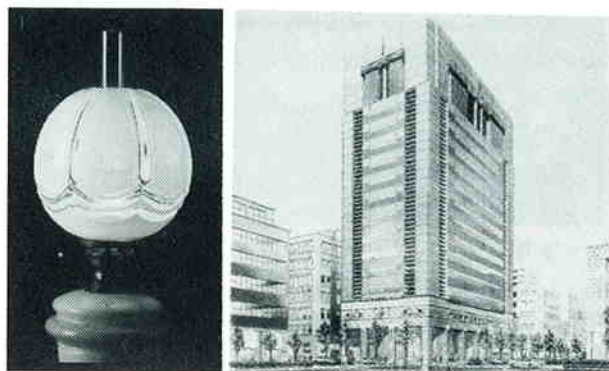
### あかりの日とエジソン

トーマス エジソンが1879年10月21日に実用的な白熱電球を発明したことを記念して、わが国(照明関連4団体)では、10月21日を「あかりの日」と制定(1981年)し、正しい照明知識の普及と啓蒙を推進しています。エジソンと後に自動車王といわれるヘンリーフォードとの初めての出会いは1896年で、フォードの生涯に大きな影響を与えたといわれています。ヘンリーフォード博物館とグリーンフィールド ヴィレッジ(デトロイト郊外ディアボーン市、設立1929年、31万坪)には、エジソンの発明品ほかアメリカの工業化の過程をしめす機械器具類とそれらが使われた家庭や工場が史蹟として保存されています。資料提供 東芝ライテック(株)

お問合せは……

関西電力株式会社 地域共生本部  
広報グループ 庄野, 山崎

06-446-6395まで



ヘンリー・フォード博物館

エジソンの発明した白熱電球

